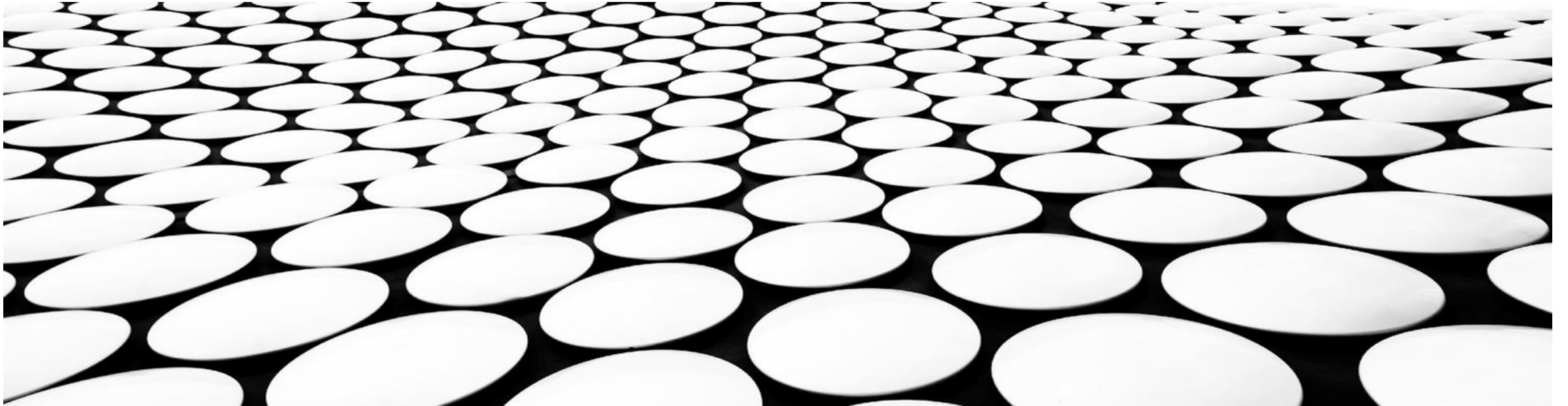
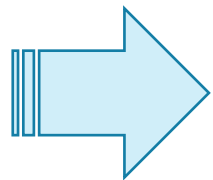

SELECT 10

— 選択の10年 —



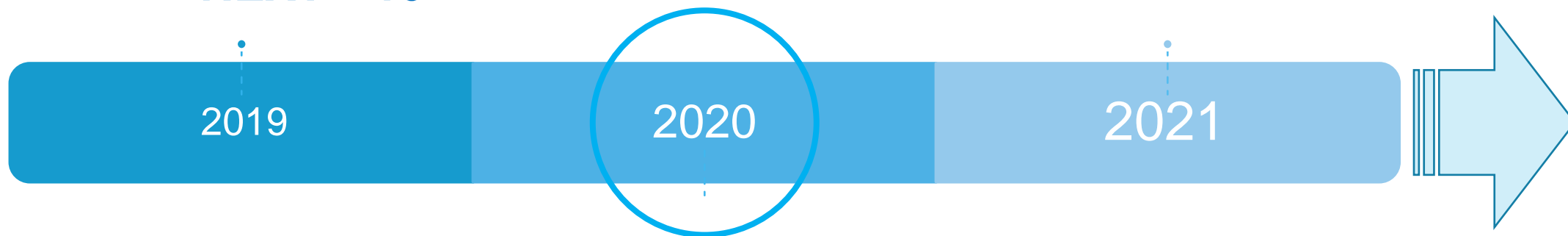
2020 かけがえのない振り返りの時



2021 新しい世界に向けての選択を

~ NEXT 10

SELECT 10 ~



☆ 中長期ビジョン

- ◇ 国内唯一のNFとして ◇
 - NFとしてのリーダーシップの発揮
 - 激変するスポーツ市場への対応力の強化

☆ 行動指針

- 市場事情に呼応したドッジボールゲームの提供
- 体制の進化、メンバーの総合力を結集した普及・施策への取り組み
- 組織の連携強化と加盟団体とのベクトル統一

☆基本方針 1 財務基盤の強化と安定した収益構造の確立

～ 収益安定維持への道筋をつける ～

- 1 質の伴った有効会員（各資格者）数の維持と積み上げ
- 2 安定した収益構造の確立
- 3 聖域なきコスト削減

☆基本方針 2 組織を支える強固な内部体制の確立

- 1 ガバナンスコード策定・達成を見据えた人員構成の実現と人材育成
- 2 関連機関・他団体とのアライアンス強化

☆基本方針3 普及・事業の総合展開

- 1 チーム強化、競技品質の向上（指導者、審判員、競技者）
- 2 大会・事業運営能力強化（各種全国大会の安定継続）
 - ・ 加盟団体、地域行政との連携強化による開催地決定と安定開催
 - ・ 全日本選手権、女子総合選手権の展開見直し
 - ・ 国際大会誘致、開催
- 3 企業連携推進（バックアップ、共同事業開催、スポンサード）
- 4 加盟団体への助言と当会ビジョンの周知

理事会の基本姿勢

- 1 本音の議論～信頼感の醸成
 - ・ 担当部門のためだけでなく、本協会組織全体のためにどうあるべきかを議論
 - ・ 委員会相互の連携と進むべく方向のベクトル統一
- 2 スピード感をもって決断・行動
 - ・ 議論は考え方(論点や方向性)を中心に、そして難しい言葉より、わかりやすい表現
 - ・ 大切なのは、スピード感をもった結論帰着
- 3 採算を意識した施策の選択と実行
 - ・ ヒト・モノ・カネは有限 ⇒育成・積み上げ・循環安定
 - ・ 施策を実行したら必ず結果を検証してPDCAを回す。案外の場合は捨てることも重要
- 4 前例踏襲の排除
 - ・ 前例が全てではない。「なぜやるか」を問う～ゼロベースからの検討と選択を

基本方針

競技委員会

- **立案・構築・推進**

- 1 主催大会に於ける円滑な競技運営の実施
- 2 ルール改正および審判員技術ならびに要領・手順等の立案
- 3 上級審判員取得率向上に向けた対応策の構築

- **研究・育成・促進**

- 1 審判員指導者の指導方法に係るスキルアップを主眼に置いた研究推進
- 2 審判員指導者育成のための研修会・講習会等の開催要項考案
- 3 ルールの解釈および理解力の向上および啓発促進

- **連携・協業・支援**

- 1 国際委員会（事業企画部・審判部）との連携強化
- 2 国際大会（シングル種目）への対応も含めた高い技量を兼ね備えた審判員の育成
- 3 新種目（マルチ）の国内導入および普及に関する協力体制の整備

基本方針

普及委員会

I 人財発掘

シニア普及員（指導者、審判員、競技者）の育成

JDBA理念の理解・事業の目的に沿った普及活動、普及技術の理解

II D2、D3、シニアカテゴリーの新たな事業展開

行政や企業とコラボした事業展開 他

III 普及目的の大会運営

U15の全国大会

都道府県選手権（プレ国体） 他

IV JDBAと加盟団体・ブロックが協力・連携を密にした事業の実施

基本方針

指導委員会

- 1 財政基盤の確立・健全化
 - ・ リモートを活用した指導委員会会議
- 2 関係機関・他団体との連携強化
 - ・ JSPO中央競技団体との指導者交流会
- 3 専門委員会の拡大
 - ・ 指導委員会組織の構築
- 4 指導者の質の向上
 - ・ 新規指導者への対応
 - ・ 指導者のレベルアップ
- 5 委員会相互の横断的連携強化
 - ・ 委員会相互の連携

基本方針

総務・広報委員会

● 総務

- 1 各委員会との連携及び委員会間での連携、協業時のハブ機能
- 2 多岐に亘る情報の集約・整理及び広報と連動した情報展開の定着
- 3 財務の健全化、収入確保を企図したJDBAセールスシートの作成と活用

● 広報

- 1 SNSをはじめとする各種情報媒体の有効活用
- 2 全国大会でのライブ配信等による情報提供と認知度アップ
- 3 各委員会と連携した、事業活動・講習会・研修会等の情報提供
- 4 日本代表事業・選手関連の情報管理と活動PR
- 5 加盟団体との連携による地域情報の発信

基本方針

国際委員会

● 事業企画部

- 1 新種目 「マルチボールゲーム」 の国内導入、普及協力・協業
- 2 国際団体（WDA、ADF、ADC等）の対応整理と事業対応
- 3 国際大会（事業）、「2025 W杯 日本大会」の開催誘致と企画・運営

● 審判部

- 1 国際競技規則（シングル、マルチ種目）の企画・規定及び管理体制の構築
- 2 国際講習会・研修会（競技、審判員）の企画、運営体制の構築と実施

● 選手強化部

- 1 代表チームの年度・大会・種目別管理体制整備
- 2 次世代構成を踏まえた、代表監督・コーチ・スタッフ及び選手選考方法の整理と規定
- 3 代表選手、経験者を利した国内普及事業の企画・協力体制の構築と安定・拡大